

《 メディアにおけるパブリシティ価値の使用 》

講師：内藤 篤 氏 弁護士、慶應義塾大学法科大学院非常勤講師

概要：メディア（単行本、雑誌、ゲーム、マンガ等）において著名人等のパブリシティ対象物（典型的には肖像、氏名など）が無断で使用された場合には、それはいかなる場合にパブリシティ権侵害を構成するのか、検討する。



- 日時 3月16日（金）
14:00 ~ 16:00
- 会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
東京都千代田区九段北 4-2-25
電話 (03) 3261-9921
- 定員 180名（定員になり次第締切）
- 参加費
 - ・ 会員 7,000円（1名・消費税含む）
 - ・ 一般 10,000円（1名・消費税含む）
- 申込期限 3月2日（金）



会場アクセス 市ヶ谷駅から徒歩2分（A1-1, A4 出口）
JR（総武線）/ 地下鉄（有楽町線・南北線・都営新宿線）

主な講義項目（予定）

1. 問題の所在
2. パブリシティ権の性質決定
 - (1) 人格権由来？ プライバシー型か非プライバシー型か
 - (2) 著作権型か商標型か
 - (3) 「顧客吸引力」の位置づけ
3. メディアにおけるパブリシティ価値の使用
 - (1) キングクリムゾン事件
 - (2) 中田英寿本事件
 - (3) ギャロップレーサー事件
 - (4) ブブカ事件
 - (5) ピンクレディ事件
 - (6) 悪羅悪羅事件
4. 批判と私見

講師プロフィール

- 略歴等 -

- 1982年 司法試験合格
- 1983年 東京大学法学部卒業
- 1985年 弁護士登録（第一東京弁護士会）西村眞田法律事務所入所
- 1990年 ニューヨーク州弁護士登録
- 1994年 内藤・清水法律事務所（現 青山総合法律事務所）開設
- 2005年 慶應義塾大学法科大学院非常勤講師（エンタテインメント法担当）
- 2011年 一橋大学大学院国際企業戦略研究科非常勤講師（エンタテインメント法担当）
- 現在 特定非営利活動法人映画美学校 監事
一般社団法人コミュニティシネマセンター 理事

- 著書等 -

- ・『エンタテインメント契約法改訂版』（商事法務，2007）
- ・『映画・ゲームビジネスの著作権』（共著）（CRIC，2007）
- ・『パブリシティ権概説（第2版）』（共著）（木鐸社，2005）
- ・『米国著作権法詳解原著第6版』（翻訳）（信山社，2003）

参加申込書 (FAX用)

(03 - 5353 - 6920)

3
2012

下記のとおり「3月著作権研究会」への参加を申し込みます。

● 申込者

申込日 20 年 月 日

法人名または個人名			
部署名および担当者名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
e-mail			セミナー・新刊案内のメルマガ配信を希望 はい ・ いいえ
参加人数		名	CRIC 会員 ・ 一般

● 参加者

	氏 名		氏 名
1		4	
2		5	
3		6	

通信欄 (ご意見・ご要望等がありましたらお書きください。)

申込要領、ご注意等

- 参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリにてお申込みください。
- お申込みは先着順とさせていただきます。
- 申込受付後、「受講票」と参加費の「請求書」を郵送いたします。
- 参加費は、請求書記載の銀行口座へお振込みください。
(お支払いが遅れる場合は、あらかじめご連絡ください。当日会場にて現金でのお支払いはできません。)
- 払込金受領証をもって領収証にかえさせていただきます。
- 参加費お支払い後のキャンセル(払戻し)や他の講座への振替はできません。(代理出席は可能です。)

- お申込み後、7日間を過ぎても受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
- 欠席された方には、当日の資料を後日お送りいたします。

当日は「受講票・受付票」を必ずご持参ください

- * CRIC は、第二東京弁護士会の継続研修の外部団体として認定されています。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されています。また、この研究会は、継続研修として認定を申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、2単位が認められる予定です。

お問合せ先 (社)著作権情報センター TEL 03-5353-6921 FAX 03-5353-6920

担当者 ◆受講票・会費請求・入金：管理部 渡邊 ◆その他全般：業務部 澤田

〒163-1411 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー11F

* 当センターが取得した個人情報は、著作権思想の普及に関する事業、著作権等に関する内外の情報の収集・提供、著作権制度または著作権等の実務に関する研修(講座や研究会を含む)などの企画の検討・実施、調査研究および広報のために必要な範囲以外では利用いたしません。
* 会場内での写真・ビデオ撮影、録音は固くお断りしております。予めご了承ください。